

教科名	地理歴史		学年	3	教科書 補助教材 等	新選 世界史B 東京書籍
科目名	B選択 世界史B		単位数	3		
科目の 到達目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・現代世界の特質を考察させ、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。					
学期	月	指導内容	具体的な指導目標		配当時数	備考
一 学 期	4	文明と地域世界の形成	産業革命までのおおまかな世界の歴史を捉え、歴史の推移を知る。		12	
	5	諸地域の交流と再編 中間考査			12	
	6	アジア諸地域世界の繁栄と成熟 産業社会と国民国家の形成	アジアの繁栄とヨーロッパの拡大を背景に、諸地域世界の結合が一層進んだことを把握させるとともに、主権国家体制を整え工業化を達成したヨーロッパの進出により、世界の構造化と社会の変容が促されたことを理解させる。		12	
	7	世界市場の形成とアジア諸国 期末考査			3	
二 学 期	9	世界の分割	帝国主義の抗争から20世紀前半の世界の動向と社会の特質について考察させる。		12	
	10	第一次世界大戦とその反省 中間考査	二つの大戦と総力戦、ロシア革命とソヴィエト連邦の成立、大衆社会の出現と全体主義、世界恐慌と資本主義の変容、アジアの民族運動などを扱い、20世紀前半の世界の動向と社会の特質を理解させる。		12	
	11	世界恐慌と第二次世界大戦			12	
	12	期末考査	2学期のまとめ		3	
三 学 期	1	戦後世界の形成と変容 21世紀の課題	米ソ両陣営による冷戦の展開から、戦後から1960年代までの世界の動向について考察させる。		12	
	2	学年末考査	1年間のまとめ		12	
	3				3	
年間授業 時間数計	105		1学期 39	2学期 39	3学期 27	
学習上の留意点	生徒に考えさせる授業を行い、物事には因果関係があることを理解させる。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、歴史への関心を高めようとしている。					定期考査・提出物・授業への取り組み・態度等で総合的に評価する。
話す・聞く能力	世界の歴史から課題を見出し、主題設定した学習を通して、過程や結果を適切に表現している。					
読む能力	事例の考察に必要な諸資料について、有用な情報を読み取ったり、図表などにまとめたりしている。					
知識・理解	日常生活や日本史から世界的歴史を捉えることができるなど、世界史の5項目と国際史の意義について理解する。					
<small> ¥22ed01fsv10kkyoiku-ad-tocho10ca#東京都立第四商業高等学校#003職員室#フォルダ#07教務部#300.教科#20_年間授業計画#2023_年間授業計画#普通科目#3年生#【地理・B選択世界史B・3学年】.xls </small>						